

まちのニュース カメラ・アイ ～地域の話をお届けします～



「秋の校外清掃」

10月2日(月)和寒高校生1・3年生が和寒町への感謝の気持ちを込め、生徒が利用している施設等のゴミ拾いが行われました。

和寒高校が推進している『体験をととした「心の教育」』の一環として実施され、参加した生徒は片手にゴミ袋、もう片手には軍手をはき、真剣に取り組んでいました。

「掘り出し物は・・・」

クリーンタウンわっさむ主催による「リサイクルまつり」が10月15日(日)リサイクルセンターで行われました。遊休品の引渡しや和寒婦人会によるフリーマーケット、エコマイバック・再生トイレットペーパーなどエコロジー商品が当たる抽選会などに、約200名の町民が集まり、リサイクルや、ごみ減量化に対する意識の高まりをみせていました。



「火事の避難は“おかしも”を守って」

9月29日(金)高齢者共同福祉住宅「かたくり荘」の入居者による消防避難訓練が行われました。今回は機械室から火災発生したとのことにより実際の避難を体験した後、消防和寒支署々員から、「㊦さない、㊧けない、㊨ゃべらない、㊩どらない」を守って避難する基本や実際に火災が発生したときの通報方法などの指導を熱心に聞き入っていました。

「絵本はもっとおもしろい！」

日本でおそらく唯一人の絵本パフォーマー・岸田典さんをお招きして、図書館で『絵本パフォーマンス』が開催されました。楽しい歌やリズムによって次々に紹介される絵本の世界に、最初は遠慮がちに見ていた子どもたちもついつい引き込まれていきます。いつの間にか岸田さんを取り囲み、みんな楽しそう！この日会場を訪れたのは、赤ちゃんからおじいさんおばあさんまで。岸田さんの繰り広げる全く新しいかたちの絵本の読み聞かせは、子どもばかりでなく大人もしっかり魅了し、あっという間の楽しい一時間でした。



「節目の年に祝い金」

9月13日(水)に4月1日現在で100歳以上(大樹)4名、88歳(米寿)14名、77歳(喜寿)66名、計84名のかたに『これの大樹祝い金』を贈呈しました。

なお、9月1日現在の和寒町の人口は4,277名ですが、その内65歳以上のかたは、1,489名おり、高齢化率は34.8%になります。



「子供と遊ぼう、おやっこ教室」

9月28日(木)三笠児童館で幼児を対象とした育児教室『おやっこ教室』が開催されました。参加された15組のパパ&ママと子どもたちは元気いっぱいリズム遊びやバスタオルを使った親子遊びを楽しみました。

後半の『お母さんお話し』では、療育相談員の守屋陽子氏から、『しつけと叱り方』『よその子どもとどう遊ぶ?』等日々の子育ての中で感じる素朴な疑問について、貴重なアドバイスもいただきました。



「全国一斉社会奉仕の日」

老人クラブ連合会加盟の各単位老人クラブでは、毎年9月20日の「全国一斉社会奉仕の日」に合せて取り組みをしております。

この「社会奉仕の日」は花いっぱい運動とごみのないまちづくりを目標として、全国老人クラブ連合会の老人クラブ福祉週間の事業として毎年おこなっております。和寒町では、9月20日は農繁期のため6月から10月までの取り組み期間と定め各地域の若い世帯が共稼ぎ等で草刈・清掃活動に参加できないため、各単位老人クラブが中心となり地域センター・老人福祉施設、地域集会所等の花壇や施設の清掃・草刈の奉仕活動に積極的に参加し汗を流してました。

